

## 地域に根差した病院として思う事

看護部長 辻村 淑子

病院では安全管理の視点やサービスの視点、感染防止の視点等いろいろな委員会活動があります。その一つである感染防止対策活動を紹介します。



## 骨粗鬆症には『カルシウムとビタミンD』

WHO（世界保健機関）では「骨粗鬆症は骨量と骨組織の微細構造の異常を特徴とし、骨の脆弱性が増大し、骨折性が増大する疾患である」と定義しています。



### 職員紹介

9月からリハビリ科の医師として着任しました水見彩子です。3年ほど前に武蔵野陽和会病院で外来担当をしたことがありましたが、今回ご縁があって再び勤務させていただくことになりました。

## 部門紹介 ～栄養科～

栄養科では、病状に合わせた食事の見直しや提案を1対1で個別に外来・院内栄養指導で行っています。患者様それぞれ食生活が異なりますので、食生活に合わせた栄養指導を心がけています。



### 秋祭り・行事食

9月2日(土)4階リハビリ室にて秋祭りが開催されました。

ノロウイルスの予防に大切な3つの方法  
★ 十分な手洗い  
★ 食品の加熱  
★ 消毒・除菌



## これからの季節ノロウイルスにご用心

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は一年を通して発生いますが、特に秋頃から発生数が増加し冬に流行します。

## 歯の数と認知症リスクの関係

「高齢者の歯の状態は認知症や転倒と深い関係がある」といわれています。80歳で残存歯20本以上を目指して適切な歯磨きや定期的な受診を心がけましょう。



## 在宅でのリハビリ シリーズ第12回

### 『片手で爪を切る方法』

片麻痺になると麻痺手の指が伸ばしにくく、爪を切りにくくなりますが、最も難しいのが健側手の爪を切ることです。

